

DELUSION

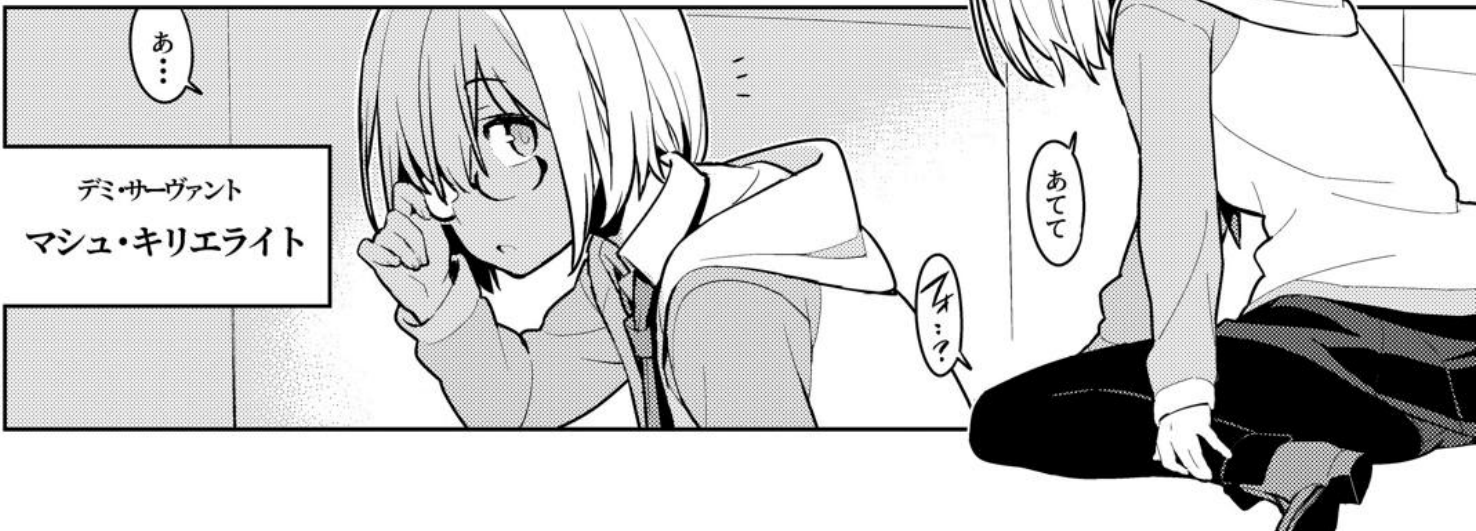
Fate / Grand Order

ADULT ONLY



enuma elish





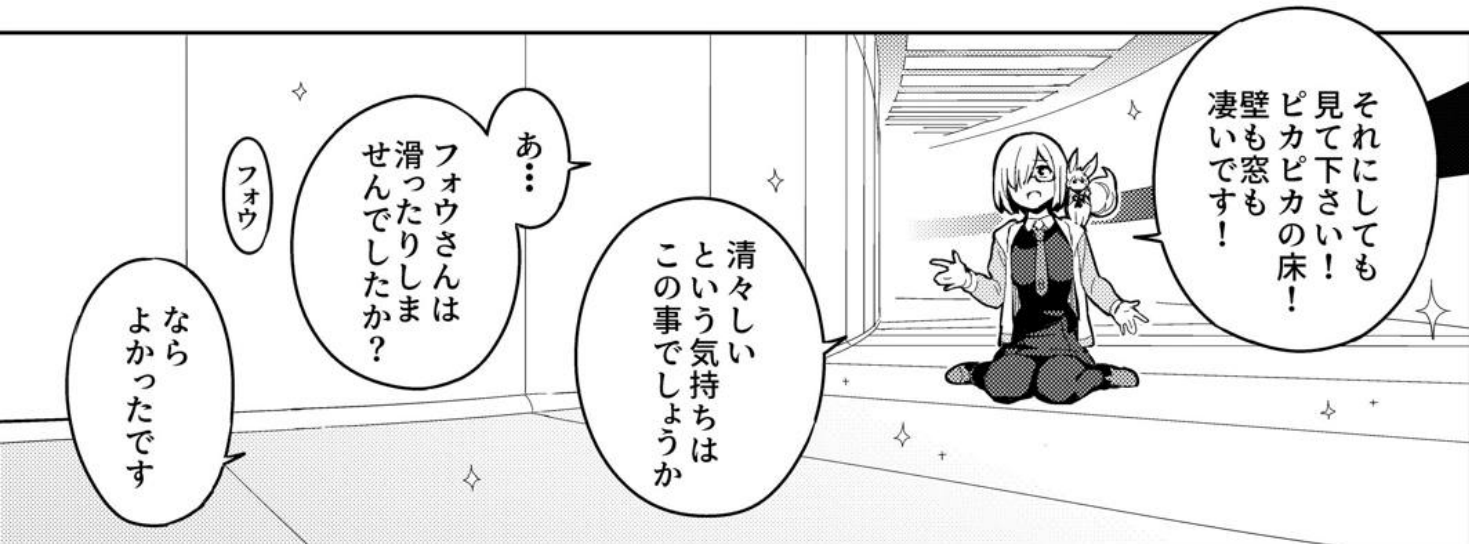


はい
大丈夫です
本当
ですよ



滑って
転んでしま
いました
ドジです
ね

おはよう
ございます
フォウさん



それにしても
見て下さい!
ピカピカの床!
壁も窓も
凄いです!

清々しい
という気持ちは
この事でしょうか

あ:
フォウさんは
滑ったりしま
せんでしたか?

フォウ

なら
よかったです



転んでいる
場合では
ありません
でした

フォウさん
早朝の
カルデア散歩が
終わっているの
でしたら



一緒に先輩を
起こしに
行きませんか?
ライダーさん
よりも先に

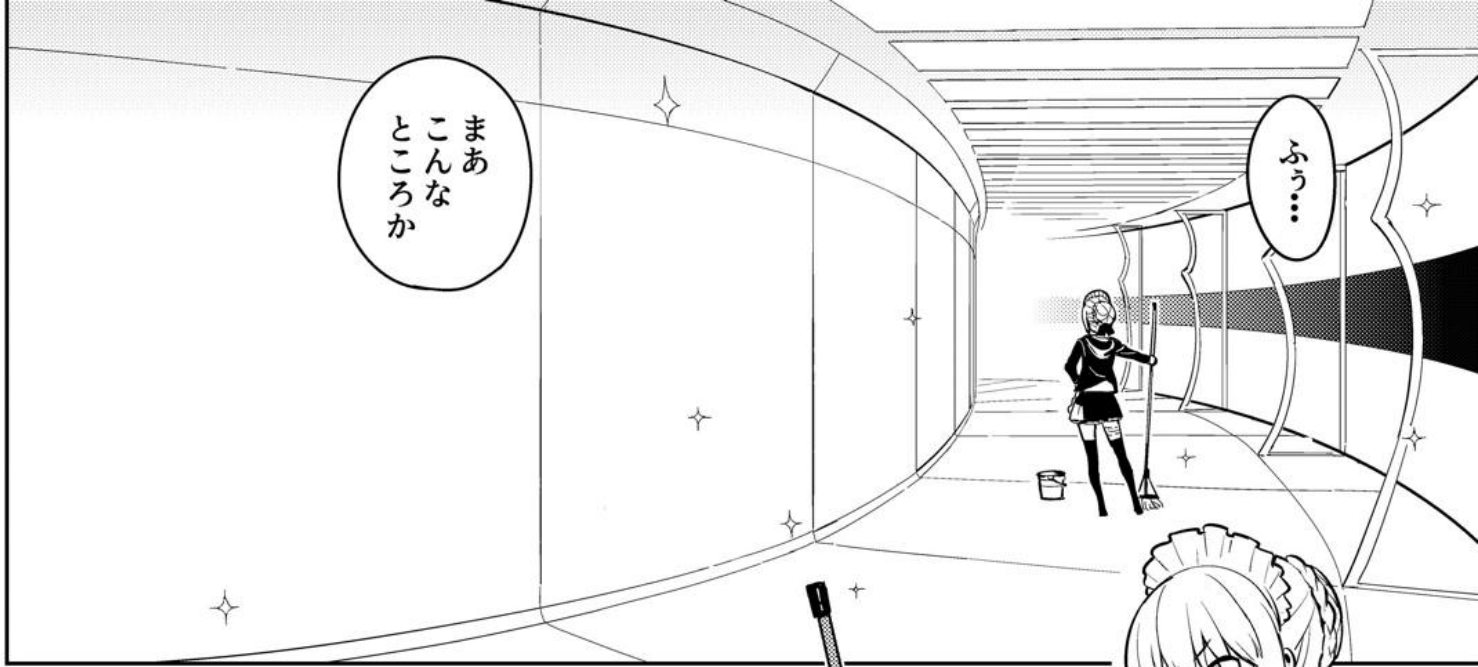
じゃあ
行きま
しょうか

フォウ
フォウ



私も
ライダーさん
を見習って先輩
のお部屋をお掃
除出来たらな
ります

あ



まあ
こんな
ところか

ふう…



おはよ
ライダー

ふん



メイド王
アルトリア・オルタ
【ライダー】

さし…



まあねえ
起き癖は
付いたの
かな
朝清掃
お疲れ

マスター
藤丸立香



起きたか
マスター

早いな



おはようございます
ご主人様ッ

いやあでも
起きるよ
うに
するから

言っておくが
無理に起床せ
ずとも
構わんぞ
起床を促すの
も
メイドの仕事だ

それはそうと
その水着さ

夏も終わったし
もう服を着ても
いいんじゃない？

それは
命令か？
マスター

いやあ

命令ならば
令呪を使え

メイドとは
自由でなくて
はならない

自発的な
奉仕精神は
尊重すべき
ものだ



この姿であるにも
理由がある！
別の服に着替えろと
言うのならば
令呪で示せ

だがな
マスター！
ご主人様よ
メイドの本懐を
崩す命は心外
と云っておくぞ

り：
了解したわ
好きにしてて
そんなつもりは
無いから

ストレス
溜まつてる
のかな…

メイド
自由なの
だからな
私はず

早朝から
騒ぐなら

私の眼前で
自由を謳うとは

わきまえろ
雑種

まあいい

いいんかい

歴史修正主義者
であるあの
騎士王よりは
こちら寄りか

自由を謳歌し
王とは何か
悟ったか？

英雄王
ギルガメッシュ
【アーチャー】

王の妻に
相応しく
なつたので
あれば

オルタ
黒化も
案外
悪くない

違えるな
英雄王

私の自由は
断じて暴君の
それではない

ならば
聞かせよ

その
夏の装いの
理由とやら

よこやり
横槍を入れるな女
オレ
私の宝物庫に
あるものを着て
何が悪い

別世界であろうが
オレ
我が所有し
納めた代物ならば
宝物庫にあつて当然
英雄王の宝物庫こそ
唯一無二の存在よ

さあ聞かせろ
メイドとやらの理

っていうか
その服さ
冬木のギルが
着てたやつ

何時手に
入れたの？

よかろう

常に清潔を保ち
人の臨界を目指した
貴様なら
話しておいてやる

メイドの
行き着く極地
目指す理想

その在り様を

「正義とは
自らが証明するもの」
それと同義な話だ

こと
清掃において

その清潔ぶりもまた
自らが証明しなくては
メイドとはいえん

メイドが
肌の露出を
増やすという事は
つまり

露出が増える
清潔になっっている

チリやホコリを
気にせずとも
構わないほどに
清潔であるという
証明だ

わかるな？





ニッ



こう
余の奥底にズン
と来たわい

早いな
征服王

貴様に伝授された
寝起きの寒風摩擦を
終えたところ
お前達を見つけてな

健康的だな
慣れたなら
タワシを使え
中々いいぞ



それで？
余は
興味津々だ

マスターよ
貴様のその口ぶり
知っているのだろう？
余は詳細を求むが



控えろ雑種
我が聞いていたのだ
勝手に話を
進めるな

まあそう
噛み付くな

聞こえてしまっっては
不可抗力というもの
貴様とて詳細が
聞きたいのであろう？

共に聞こう
ではないか



さあ！
聞かせてくれ
裸エプロン
とやらを！



征服王の
目指した境地が
最果ての海
メイドの境地が
裸エプロン



興味を持つのは
当然だ



っていうか
いいの？
それで

何を訝しむ



妄想よ
暴君共
我が理想の姿



ほおぅ

これが
騎士王の目指す
裸エプロンか！



なんとも

オス
雄の欲を
具現化した様な
すがた
風体ではないか！
オス
世の雄ならば
捨て置けまいな！

全てを美化しながら
自らも女の美に
辿り着かんとするか！
メイドとは中々に
奥深い！





文明を築き
繁栄こそ
ヒトの欲よ

獣では
宝の価値も
扱い方も
解るまい

宝物庫など
必要ない!

自然も人も
臣下も女も

故に
宝物庫を
持たぬ!

眼に焼き付く
全てが宝だと
余は思うが

知らんのか
この世の宝は
私の財

この世全てが
私の庭なのだぞ?
貴様は私の庭で
駆ける獣よ

それが
貴様の理
とでも?

その女も
我が財と
見なしている

扱いも知らぬ獣が
妄想すら
烏計がましい

んむ

魅せられたのは
事実としてだな...
このまま平行線を
辿るのであれば...

女の扱いならば
詳細に
話せましょう

女を知り尽くした
王たる所作を聞けば
宝の扱い納得せぬ
余ではないぞ?

ここはひとつ
教授し合おう
ではないか!
なあ! 英雄王!



暴君って
何でこんな
面倒臭いの
かしら

何の話に
なつてんだか
超セクハラ
じゃない

……



トン
トン
トン

千二



アルトリア
いけど
いや

強さと素行は
比例しないの
かしら……
王様って

あ



先輩！
おはよう
ございます！

ライダーさんも
おはよう
ございます
お掃除
ご苦労様
です！

先輩
頭が痛い
の
でしょ
うか？
心配
です

おはよ
大丈夫

マシユは
癒しだわ
たわけ



所詮は雑種
王の格が知れる



唐突に挿入など
やはり獣か貴様

繊細なのは
性に合わんのでな
りやくだつ じゅうりん
略奪と蹂躪に女が
酔いしれるまで
突き進むのみよッ

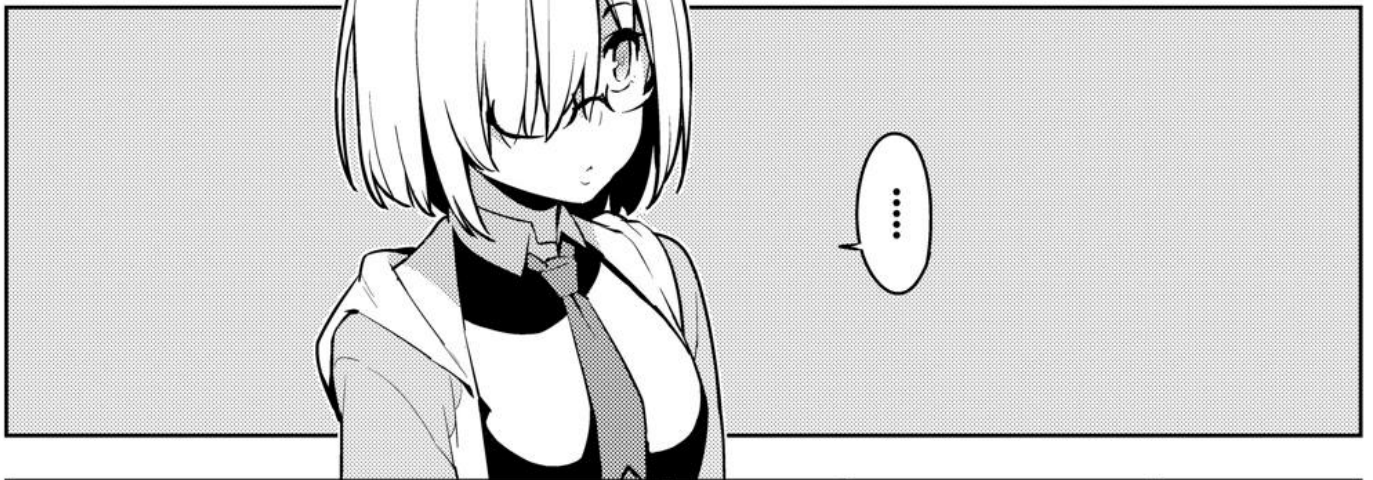


存分に聞こう
ではないか!

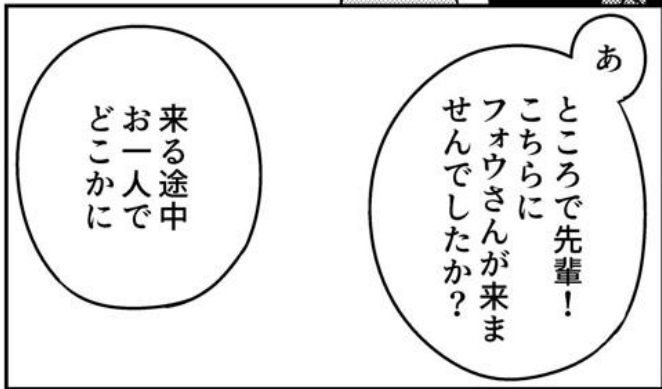
まあ
何とでも言えい
次は貴様の
愉悦とやら



愉悦の
欠片も無い
とはな

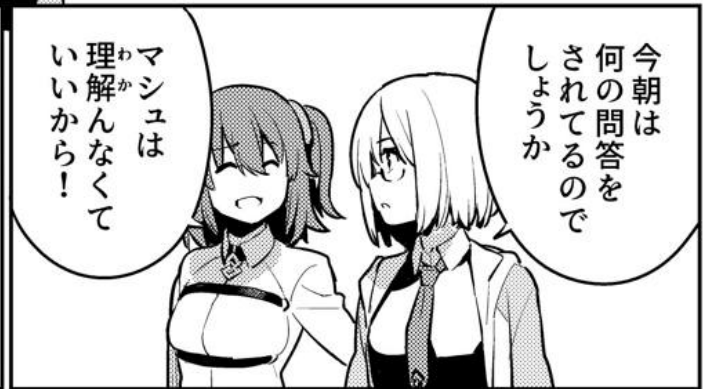


...



来る途中
お一人で
どこかに

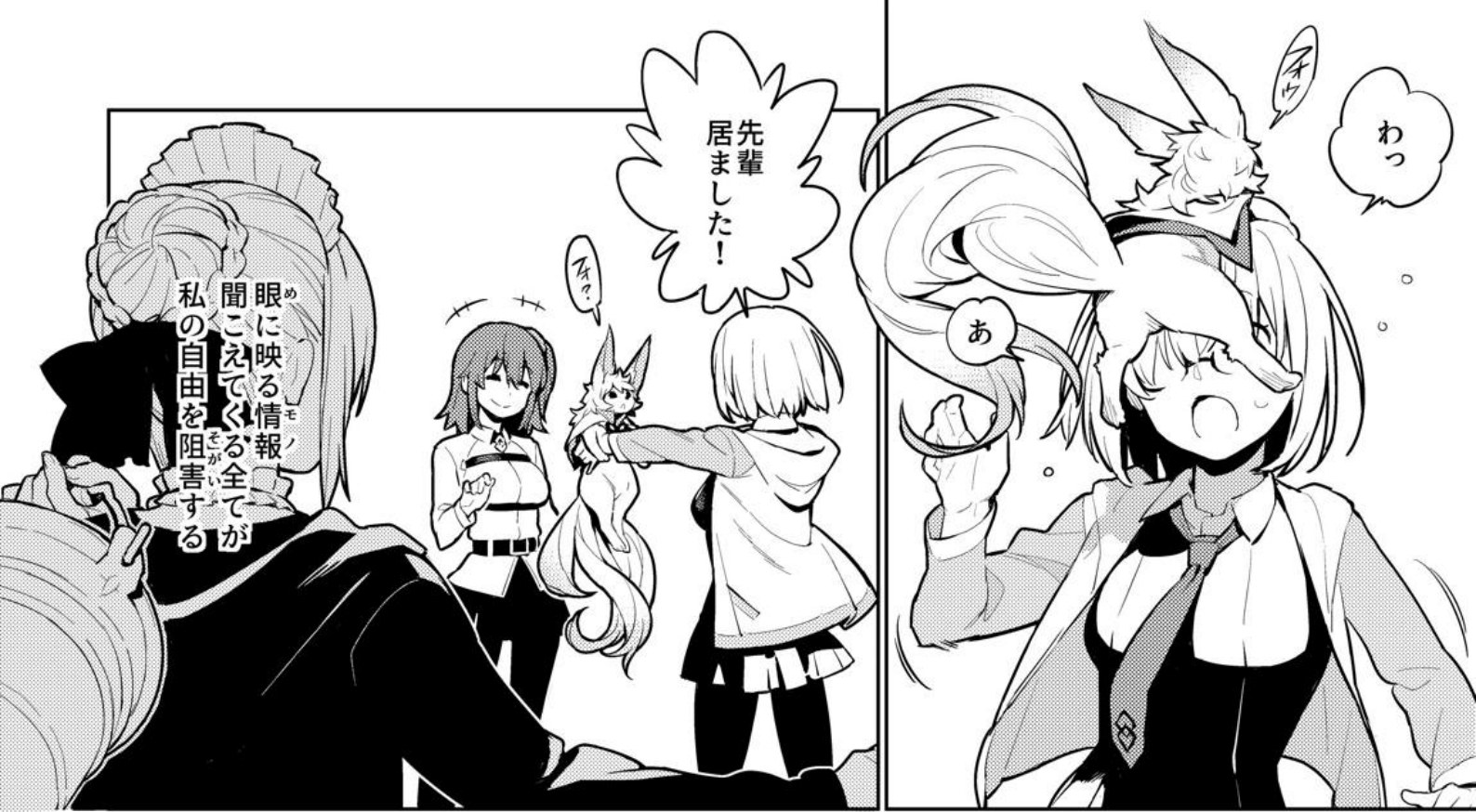
あ
ところで先輩!
こちらに
フオウさんが来ま
せんでしたか?



今朝は
何の問答を
されてるので
しょうか

マシユは
理解んなくて
いいから!





眼に映る情報
聞こえてくる全てが
私の自由を阻害する

先輩
居ました！

わっ

あ

アッ？



可愛いなあ
癒しだわ

懐いてる
よね



あ

ちよ

フオ
フオウさん？

あぶない
ですよ！



走って
ライダーさんの
掃除の邪魔しちゃ
ダメですよ？
フオウさん



メイドの理想を
陵辱せんと
妄想に浸る王共

何も知らぬ
ご主人様

何も知らぬ
デミサーヴァント

そして
特権生物ツ

大量の
■を放出する
諸悪の権化め

カルデアの
清掃において
もつとも厄介な
モノがある

目の優れた者
だけが気付く
淡く白い獣毛

フオウの移動に際し
撒き散らかされる
大量の獣毛は
チリやホコリを
吸着し浮遊し拡散

チツ

お掃除
お疲れ様です

その範囲
カルデア全域

どの口が
言うか

マシンも同様に
付着したフオウの
獣毛を撒き散らす
温床と化していた

ご主人様との絆の深まり
起床における暴力衝動
それらによって抑制してきた
無意識のストレスが
脳内で胎動を始める

ただひたすらに奉仕する日々
その経験が騎士王に
歪んだ思考を孕ませていた

清掃中
各部屋のあちこちに
隠されていた
エロ本やエロ同人誌を
読みあさってきた知識が
処女で在りながらも
アルトリアの思考を
エロ妄想へと
展開させてしまう

聞こえる王達の
情事談義と相まって
その対象を
マシンに置き換えた
妄想へ昇華した
ストレス発散
という名の

刹那の脳内妄想攻撃である

余が壊れぬと
いっておるのだ
安心せい

ここ壊れ
ます！

そんな太いの
無理です

お願いします
ライダーさん

ダメッ

ヤッ

ダメです

ヤ

挿入
ちゃ
ダッ

奥ま...

あ

挿入...

あ

せい
まじ
交わるのだッ
生を謳歌するため

はあ

ヤあ

多少の痛み
不安恐怖は
せいじやあかし
生者の証よ！

あッ

故に
デミ・サーヴァントよ
余は貴様を！
望むまま 強欲にッ

じゅうりん
蹂躞するッ

だがな
これは
征服では無い！

大きい

壊れるッ

女は

愛でるもの！

あ

王に愛でられ
女は自身の
価値を知るッ

膣内に

これが
余の鼓動ッ
肉の胎動ッ

生前

余は
幾多の女と
交わったが...

やはり!

貴様の様な
淑女ほど

余は滾るッ

幾度も
滾るッ

また
膣内に...



本当に
デキちゃんいます

赤ちゃん
デキちゃん

力を抜け
身を委ねよ



余の猛り！
腹の内で
感じるのだッ

もう
膣内はッ



イ...クウ



うむ

これは上々!

良い塩梅!
いい汗をかいた!

しかし
余の猛りはまだ
貴様を欲する
ばかりだ



まず休め

貴様が
目覚めるまで
余は酒でも
楽しもう



雑種

王を満足させるのは
女の至福と心得よ

処女かと思えば
わからん女よな

その絶技
誰に学んだ?

ほ…本で
独学に

悪く無い
誇れ雑種

オレを滾らせてい
るの紛れも無く
貴様という事実

褒美だ
余すことなく
飲み干せ

王の細胞

王の種

貴様の身の一部に
することを
許可してやろう

女にとっての
至高の美酒だ

ゆっくり
味わうがいいぞ

また
幾度となく
懇願せよ

王に相応しい
女になれば
孕むのも許可して
やるぞ? 雑種

もし貴様が
下腹で欲すの
ならば

下がってよし



ねえライダー
掃除終わったんでしょ？
モーニングでも
食べに行かない？
エミヤ食堂

十時まで
だから一緒に
どう？

朝に来ずしてモーニングに
ありつけるなどと
思うなよマスター
時間厳守だ

十時までなら
厚切りバタートースト
半熟卵とベーコン
サラダ付きだスープは
コーンかコンソメを選べ
食後にコーヒを飲めば
バッチリ目が覚める

スイーツに
ブルーベリースコーンを
用意してもいいが無理に
食わなくても構わん
腹八分目程度に
しておくのがベストだ
一秒でも遅れたら
通常メニューだ
心しろマスター

美味しいよ

いや
遠慮する

まだまだ
掃除をせねば
ならない！

ウソでしょ

だが！
十時までに
何とかする

誘うなら
マシユにしろ

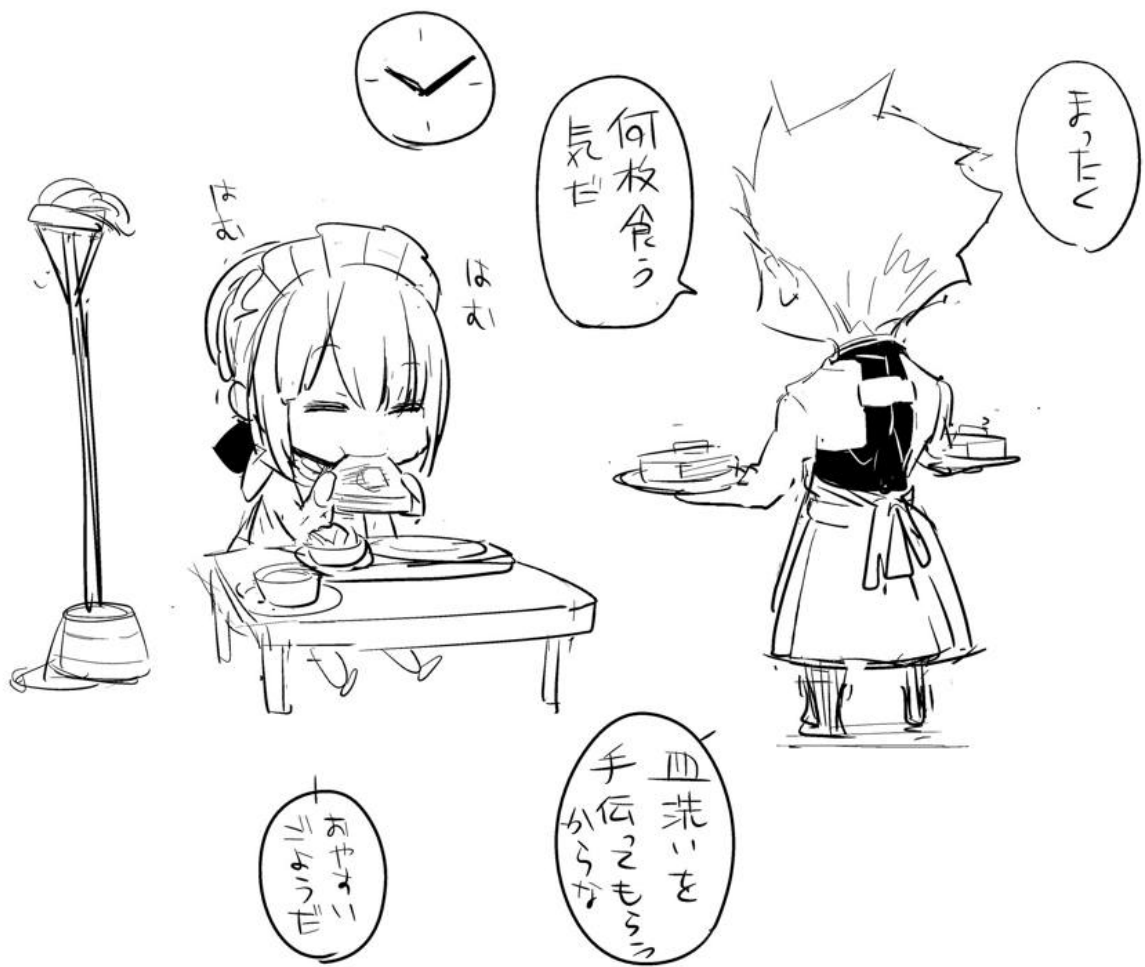
カルデアの朝は
始まったばかり



待って下さい
フォウさん

フォウ！

戦えメイドオルタ
裸エプロンになる
その日まで！



画面
裏濡
趣馬

2019.01.30

『 DELUSION 』

由木彌
(yukimi)

enuma elish

<http://enuma37.blog.fc2.com/>

twitter
@yukimidaihuku37

禁・無断転載